

令和3年8月30日

舟橋村立小中学校
保護者各位

舟橋村教育委員会

第2学期以降の感染予防対策の徹底について

これまでの新型コロナウイルス感染症に係るご家庭でのご配慮について、多大なるご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

幸い、夏季休業中に村内の子供たちの感染事例がございました。

しかし、富山県内でもデルタ株への置き変わりが進行し、今月16日から本県独自の警戒レベルが「ステージ3」となり、20日には富山市にまん延防止重点措置が適用され、同日村内在住の方の感染が発表されました。

家庭内感染が増えている昨今、近隣市町との交流機会が多い本村では、一層感染拡大を食い止める努力が必要となっています。

本村の小中学校では、9月1日から予定通り第2学期を開始しますが、学校での予防対策をこれまで以上に徹底してまいります。ご家庭におかれましても、以下の生活様式の徹底に努めていただきますよう、よろしくお願いいたします。

また、これまでと同様に、感染者を特定したり、誹謗中傷で傷付けたりすることのないよう、ご家庭でもお子様と話し合ってください。

【「新しい生活様式」実践例】(R2.5.4 政府専門家会議) 抜粋

(1) 一人ひとりの3つの基本

- ① 間隔1m以上 ② マスク着用 ③ 手洗い30秒

※不織布マスクが、最も高い効果を持つと言われています。

(2) 日常生活での基本

- ① 朝の検温 ② 3密(密閉、密集、密接)の重なり回避

【「ステージ3」の要請内容】(R3.8.16 富山県) 抜粋

- 昼夜を問わず不要不急の外出を自粛する。(県外への移動も同様)
- 普段会わない人との会食を自粛する。
- うつさない、うつらない行動を徹底する。

※ 現在、放課後児童クラブは開いております。(図書館は休館、舟橋会館は予約団体のみ夕方5時まで開館)

(裏面へ続きます)

◆現在の舟橋村の感染レベルは「レベル2」(県教委との共通認識)
「新しい生活様式」を踏まえた学校のレベル2の行動基準(文部科学省)

身体的距離の確保	感染リスクの高い教科活動	部活動
1mを目安に学級内で 最大限の間隔をとること	感染リスクの高い活動を停止	感染リスクの低い活動 から徐々に実施

※予防対策の指導は、今後も学校別に継続します。

◆学校教育活動の継続と臨時休業の判断の基準

- ・子供たちの健やかな学びの保障や心身への影響等の観点から、これまでと同様に個別の事例には自宅待機や療養(いずれも「出席停止」とし欠席日数に含みません)とし、学校の教育活動を継続します。また、長期の待機・療養中に症状が軽く学習できる場合は、個別に支援します。
- ・今後、村内に感染が広がり、子供の家庭内感染の心配が高まった場合は、子供たちの発達段階に応じて時差登校や分散登校とオンライン学習の組み合わせを工夫して、学びの保障に努めます。
- ・また、学校内で感染が広がる可能性が高い場合は、厚生センターや学校医の助言或いは文部科学省のガイドラインを踏まえて、学級・学年単位或いは全体での必要な範囲で臨時休業とします。その際は、学習プリントを配布したり、タブレットPCを貸し出したりして家庭学習ができるようにします。
- ・なお、教職員用のワクチン接種は夏季休業中に終わっております。

◆ご家庭でお願いしたいこと

- ・家族で外出される場合は、施設の出入り時の手指消毒、また帰宅後の手洗いをお子様と一緒にしてください。
- ・登校前の検温と体調の確認をお願いします。体調が少しでも普段と異なる場合は、自宅での休養を徹底してください。(同居家族も同様です。)
- ・登校後に、お子様に風邪等の症状が見られた場合はご連絡しますので、症状がなくなるまでは自宅で休養させてください。(今後配布される抗原検査簡易キットの扱いについては、後日お知らせします。)
- ・満12歳以上の小中学生のワクチン接種は、9月上旬に予約開始です。希望される場合は、遅れずに申し込みください。(中学3年生の接種は終了しました。)
- ・4月22日付「新型コロナウイルス感染症の学校等への連絡のお願い」でお知らせしましたように、お子様や同居家族がPCR検査等を受ける場合は、学校(休日は、村役場 464-1121 を通じて教育委員会担当者)へ速やかにお知らせください。

以上、ご理解と協力をよろしくお願いいたします。